

伊予銀行地域文化活動助成制度
第 65 回 助成団体紹介資料

2024年 5月

目 次

<中予地区>

1. お伽座
2. 小富士文化保存会
3. 上村獅子保存会
4. 堀池獅子舞保存会
5. 大溝獅子舞保存会
6. 北斗 21
7. 松山市民吹奏楽団
8. みかん一座
9. 窪田小学校水軍太鼓クラブ

<東予地区>

10. 今治女声合唱団ル・ソレイユ
11. 能島水軍太鼓保存会
12. 西条市民合唱団 混声コール・エコー
13. ソーシャル・リサーチ研究所

<南予地区>

14. 予子林地区民俗文化財保存会
15. 大久保獅子舞保存会
16. 高山賀茂神社浦安の舞保存会

道後支店推薦	とぎざ お伽座	設 立	2003 (H15). 1
	座亭 <small>おおがめ</small> 大亀 <small>まさこ</small> 昌子 氏	会員数	16 名

お伽座様は、子規記念博物館で道後寄席が始まったのをきっかけに、松山市内の3つの語りグループからメンバーを募り設立されました。

眠っている昔話を掘り起し、親しみのある伊予弁で語ることで、民話と方言文化を次世代へ伝えると共に、人と人のふれあいや生きがい創出を目的に活動しています。

定期的に「語りの会」を開催している他、松山城や坂の上の雲ミュージアム、子規記念博物館、道後の旅館等で無料の語りイベントを実施。また、道後小学校の朝読時間での語りや、高齢者施設への慰問等も行い、活発な活動を続けてきました。

今年は発足20周年を記念し「お伽座『伊予の方言辞典』」を発行します。伊予弁から標準語が引ける辞典の他、特徴的な方言の解説や、お伽座の歴史等も掲載し、市内の学校等に無償で配布して、地域文化の継承に繋がりたいと考えています。



三津浜支店推薦	こふじぶんかほぞんかい 小富士文化保存会	設立	1952(S27).8
	会長 <small>かん たかのぶ</small> 菅 隆信 氏	会員数	20名

小富士文化保存会様は、松山市興居島に伝わる船踊りを保存継承されています。

船踊りは、舞台に見立てた台船の上で、歌舞伎風の煌びやかな衣装を纏い、太鼓と拍子木のリズムに合わせて踊る黙劇で、戦いから凱旋した伊予水軍が、出迎えた島民に戦いの様子を再現して見せたことが起源と言われています。

戦前は、由良・泊・鷺ヶ巣・門田の各地区が、和気比売神社前の海上に船を並べ、同時に踊りを披露していましたが、現在は由良地区の本会と、泊地区の興居島船踊保存会のみとなり、毎年秋祭りでは2地区が1年交代で船踊りを披露しています。2023年は本会が披露する年で、船上での梵天踊り「船練り」のあと、台船上で約30分かけて「伊予水軍」を披露しました。

本会は昭和39年、愛媛県無形民俗文化財にも指定されており、今後も全国的にも貴重な船踊りの継承に、地域住民あげて取り組んでいきます。



横河原支店推薦	うえむらし しほぞんかい 上村獅子保存会	設 立	1975 (S50)
	会長 <small>たかすか なおと</small> 高須賀 直登 氏	会員数	45 名

上村獅子保存会様は、東温市上村地区に伝わる獅子舞を保存伝承されています。

かつての獅子舞は、秋季大祭で2演目披露される程度でしたが、活性化を図るため有志が保存会を結成。さらに30年程前から子供獅子も始まり、神社への奉納や地域イベント等で舞を披露しています。

演目は五穀豊穡を祈念する「三番叟」に始まり、「新三番叟」「古神楽」「新神楽」「舞切」「中ノ切」「とんどこ」など数多く、中でも花形演目の「新神楽」は東温市内でも珍しい夫婦獅子です。黒髪の雄と白髪の雌が寄り添い、強い絆を表現した縁起の良い獅子舞として、地元の結婚式でも舞われるなど、地域住民に親しまれてきました。

近年は参加する子供の人数が減りつつありますが、かつて子供獅子に参加した世代が大人となり、活動の中心となっており、今後も地域への参加呼びかけを続け活動していきます。



横河原支店 (牛淵支店) 推薦	ほりけししまいほぞんかい 堀池獅子舞保存会	設 立	1955(S30).4
	会長 <small>ふじわら</small> 藤原 <small>としちか</small> 利親 氏	会員数	32名

堀池獅子舞保存会様は、東温市堀池地区に伝わる獅子舞を保存継承されています。

堀池地区は、昔は芝居小屋「田窪座」があり、明治時代には伊予鉄道も開通するなど、東温市の中心地の一つとして賑わっていた地域です。

終戦後、青年団が中心となり、浮嶋神社の秋祭りで神輿と獅子舞の運行を始めましたが、次第に若者が減少したため、30年程前から小・中学生中心の活動に移行しました。

現在は、秋祭り前日の東温市獅子舞大会に出場した後、祭り当日は、浮嶋神社のお練りや堀池神社への奉納、新築の家や公民館等で演舞を行っています。

演目は「三番叟」「新神楽」「おやす」「獅子興し」など7つあり、獅子頭が重く踊りも激しいため、舞手は主に男子が務め、おやす、ひよっこ等を女子が担当し、子供たちの手で伝統の獅子舞を伝えています。



松前支店推薦	おおみぞししまいほぞんかい 大溝獅子舞保存会
	副会長 <small>ひの</small> 日野 <small>よしひと</small> 嘉人 氏

設立	2001(H13).9
会員数	20名

大溝獅子舞保存会様は、松前町大溝地区に伝わる獅子舞を保存伝承されています。

明治時代にはすでに始まっていたと言われ、後継者不足等により一時中断しましたが、2001年に保存会が結成され再興を果たしました。

秋祭りや文化祭、素鷲神社等で舞を披露している他、祝い事や介護福祉施設での披露も行い、好評を博しています。

演目は、狩人が田畑を荒らす獅子を退治する「獅子舞」と、農作業をするおやじの邪魔をするキツネやサルを狩人が懲らしめる「いれは」の2つ。「いれは」は小学生低学年が中心の演目で、愛らしい仕草やコミカルな動きが人気です。

獅子やおやじ、狩人、おかめなど登場する役柄が多いため、子供から大人まで総動員で参加し、アイデアを出し合って、演者と観客が一緒に楽しめる舞台作りにも努めています。



東野支店推薦	ほくと 北斗21
	団長 佐々木 淳 氏

設 立	2004(H16).6
会員数	45名

北斗 21 様は、愛媛県立松山北高等学校の 21 期卒業の吹奏楽部OBを中心に結成された吹奏楽団です。現在は、三分の一が北高以外の出身で、10 代から 80 代まで幅広い年齢層が参加し、「楽器に触れ合える喜びと、音を楽しむ」ことをモットーに活動しています。

演目は、クラシックの名曲から、昭和の歌謡曲、テレビ主題歌まで幅広く、松山の祭りでおなじみの「おいでや小唄」等のご当地ソングも演奏しています。

コロナ禍でコンサートの開催を一時中断していましたが、昨年 4 月、3 年半ぶりに再開。また、高齢者施設への慰問等も行い、好評を博しています。

2025 年 1 月 19 日(日)、松山市総合コミュニティセンターにて「結成 20 周年記念 第 7 回 不定期演奏会～ゆかいな仲間たちの気ままな音楽会～」を開催します。「剣の舞」「展覧会の絵」や、「マツケンサンバⅡ」「ディスコ 70s メドレー」など、多彩な演目を予定しています。是非、お越しください。



東野支店推薦	まつやまし みるすいそうがくだん 松山市民吹奏楽団	設 立	1974(S49).10
	団長 <small>ふじさき</small> 藤崎 <small>じろう</small> 治郎 氏	会員数	49名

松山市民吹奏楽団様は、1974年、社会人や大学生中心に結成された、県内でも歴史ある吹奏楽団です。

結成翌年から毎年「定期演奏会」を開催し、クラシックからポップス、演歌まで幅広く演奏しています。また、小・中学校での音楽鑑賞会や、介護福祉施設・病院等への慰問など、ボランティア活動にも積極的に取り組み、好評を博しています。

若手とベテランが常に刺激し合い、日々研鑽を重ねて技術の向上に努め、各種コンテストにも積極的に挑戦しています。今年1月の「全日本アンサンブルコンテスト愛媛県大会」では、木管四重奏と金管八重奏の2チームが出場し、見事入選を果たしました。

2024年6月16日(日) 松山市民会館にて、「創立50周年記念 第49回定期演奏会」を開催します。節目の年として新しい楽曲にも挑戦しますので、是非、足をお運びください。



福音寺支店推薦	いちざ みかん一座	設 立	1984(S59).8
	かいだ せつこ 座長 戒田 節子 氏	会員数	50名

みかん一座様は、1984年に設立された県内初のミュージカル劇団です。

旗揚げ公演「サンシャイン・アイズ」を皮切りに、「春や昔 十五万石の城下のまちで」、「シーボルトの娘・イネ」（日独交流事業としてドイツ公演開催）、「漱石坊っちゃん」（県民文化祭開会式ミュージカル）、「オーロラに駆けるサムライ～和田重次郎物語」（日米交流事業としてアラスカ公演開催）など、愛媛の人物や出来事にスポットを当てたオリジナル作品を多数発表してきました。環境問題や男女共生など、時代に即したテーマも盛り込んでいます。

2024年8月17日(土)・18日(日)、松山市民会館にて、40周年記念ミュージカル「つながる奇跡」を上演します。本作は、東日本大震災当日、岩手県宮古市の子供達が震災発生前の3時間前に投函した「かまぼこ板の絵の展覧会」への応募作品が、数日後、奇跡的に西予市に届いたことをきっかけに交流が始まった出来事など、ドラマチックな実話を題材とした作品で、愛媛CATVが映像収録し、後日、宮古市役所ホールでも上映される予定です。是非、ご来場ください。



久米支店推薦	くぼたしょうがっこう すいぐんだいこ 窪田小学校 水軍太鼓クラブ	設 立	1994 (H6) . 4
	いまい 部長 今井 ゆかり 氏	会員数	23 名

窪田小学校水軍太鼓クラブ様は、1994年の開校の際、松山市の文化財として水軍太鼓セットが設置され、学校のクラブ活動として活動を始めました。現在は保護者が主体となって運営しています。コロナ禍で一時は2名まで部員が落ち込みましたが、校内放送等で呼び掛けたところ入部希望者が増え、現在は20名以上が、伊豫之國松山水軍太鼓保存会やクラブ卒業生の指導の下、熱心に練習しています。

演目は、伊予水軍の戦いを描いた「出陣」「祈り」「勝どき」と、オリジナル曲の「風」。

「風」は、窪田小学校の校訓である「窪田の大地を吹き渡る風のように あたたかく じゆうで しなやかに」をイメージした曲です。また、今年から小学生には難曲と言われる「平和」にも挑戦をはじめました。

東道後温泉春まつり、久米地区文化祭等、年間を通じたイベントへの出演や、高齢者施設への慰問も行い、地域の方々に大変喜ばれています。



日吉支店推薦	いまばりじょせいがつしょうだん 今治女声合唱団 ル・ソレイユ	設 立	2003(H15).10
	団長 <small>もりかわ ひさこ</small> 森川 寿子 氏	会員数	21名

今治女声合唱団ル・ソレイユ様は、当初「コール・プリムラ」として活動を開始し、2003年、あらたな指導者にあきかわのぶひろ秋川暢宏氏、ピアノにおおさわのぶあき大澤宣晃氏を迎えたことを機に、現在の団名で再出発しました。

毎年、今治市中央公民館文化祭、全日本おかあさんコーラス四国支部愛媛大会、今治文化協会音楽祭等に出場している他、3年に一度、単独コンサートを開催。高齢者施設への慰問演奏も行い、好評を博しています。

2024年9月21日(土)、今治市中央住民センターにて、20周年記念の単独コンサート「第8回演奏会『花束代わりにこの歌を』」を開催します。コンサートは5部構成で、女声合唱とピアノのための組曲「花の風」全曲を披露する他、茨木のり子の詩による作品集、津軽海峡・冬景色等の演歌、2台のピアノと奏する唱歌など、幅広い楽曲を披露します。是非、お越しく下さい。



今治女声合唱団 ル・ソレイユ 第1回演奏会 2006.10.22



13

第46回 全日本おかあさんコーラス四国支部愛媛大会
2023年7月1日 愛媛県民文化会館

大島支店推薦	のしますいぐんだいこほぞんかい 能島水軍太鼓保存会	設 立	1987(S62).11
	会長 ^{みどろ かずま} 御堂 和貴 氏	会員数	9名

能島水軍太鼓保存会様は、1987年、当時の越智郡宮窪町役場職員を中心に結成されました。地域活性化の柱となる若手メンバーが中心となり、村上水軍の偉業やその歴史文化、そして今治市の魅力を広く発信したいとの想いで活動を続け、県内屈指の実力と知名度を誇る太鼓団体に成長しました。

代表曲は、村上水軍の活躍をストーリー仕立てで描く「水軍太鼓」組曲。荒々しい「^{ほむら}焰」、華やかな「^{いわいだいこ}祝奉太鼓」、横打ちスタイルで演奏する「^{そうる}離流」など、オリジナル曲が中心で、バラ祭りよしみ、戦国浪漫 水軍レース、「おんまく」等の地域イベントに参加しています。

また、高齢者施設への慰問演奏を行うなど、地元を元気づけるとともに、演奏指導を通じて青少年の健全育成にも取り組んでいます



西条支店推薦	さいじょうしみんがっしょうだん こんせい 西条市民合唱団 混声コール・エコー
	おがわ せいじ 団長 小川 誠二 氏

設立	1983(S58).1
会員数	20名

西条市民合唱団 混声コール・エコー様は、西条市に女声合唱団しか無かったことから、男性も参加する本格的な混声合唱団として、1983年に設立されました。

週1回、地元公民館に集まり、熱心に練習を積んでいます。

毎年、愛媛合唱祭、さいじょうコーラスフェスティバル、東予地区合唱フェスティバル等へ参加している他、約5年毎に単独コンサートを開催しています。また、「愛媛アンサンブルコンテスト&フェスティバル」への出場や、介護福祉施設への慰問、チャリティーコンサート等も行っています。

2024年11月10日(日)西条市総合文化会館大ホールにて、「創立40周年記念演奏会～歌が生まれるとき～」を開催します。本格的な合唱曲の他、「東京ブギウギ」等、馴染みのある演目も披露します。是非、お越しください。



小松支店推薦	けんきゅうかい ソーシャル・リサーチ研究会
	つきはら やすひろ 代表 月原 康宏 氏

設立	1973(S48).4
会員数	22名

ソーシャル・リサーチ研究会様は、地方の歴史や出来事を数年から数十年にかけて学術的に研究し、その成果を地方から中央に向けて広く発信することを目的に、東予の中・高等学校の社会科教員が中心となって設立されました。

各自がテーマを定めて、毎月の例会で意見交換を行い、研究の発展や自己研鑽に努めており、その成果は年1回、機関誌にまとめて発表しています。

今年3月の最新号にも、「^{りつりょう}律令国家の成立-伊予国における『^{じんせい}仁政』の展開」「藤原純友研究の現在」「伊予西条藩に成立期の新居浜について考える」等、多彩なテーマの研究論文が掲載されました。

設立50周年を記念し、2024年7月28日(日)西条図書館にて「海賊とは何か-中世の瀬戸内を中心に-」「伊予国府成立の経緯」「明治後期の西条中学校について」の3テーマについて記念講演会を開催し、来年3月には記念誌も発行予定です

昭和50年3月17日 第四種郵便物認可		ISSN 0912 9294	
ソーシャル・リサーチ			
第 49 号			
目 次		2024	
巻 頭 言	白石 成 二		
律令国家の成立-伊予国における『仁政』の展開 -祥徳・節婦・力田・災異を中心に-	白石 成 二	(1)	
藤原純友研究の現在(上) -藤原純友とその私はどう読み解かれて来たか(12)-	岡 田 利 文	(43)	
細川庄相論にみる安嘉門院と阿仏尼	遠 城 悦 子	(77)	
伊予西条藩成立期の新居浜について考える	内 海 清 慈	(87)	
〈研究ノート〉			
愛媛県における明治35(1902)年のコレラ流行について	永 井 紀 之	(95)	
ソーシャル・リサーチ研究会 伊 予 西 条			



大洲支店推薦	よこはやしちくみんぞくぶんかざいほぞんかい 予子林地区民俗文化財保存会
	会長 <small>みせりょうじ</small> 三瀬 良治 氏

設立	1979(S54).4
会員数	19名

予子林地区民俗文化財保存会様は、大洲市肱川町予子林の客神社に奉納される浦安の舞、八つ鹿、牛鬼を保存継承するため、1979年に設立されました。

現在は総代会のもと、地域住民が分担しながら活動しており、保存会は主に「浦安の舞」の運営を担っています。

浦安の舞は、1940年、皇紀2600年を奉祝して創作された舞で、同年11月10日に全国の神社で一斉に奉納されて以来、多くの神社で舞われるようになりました。

舞手は肱川小・肱川中学校の子供たちが担っており、毎年11月の例大祭で、「扇舞」「鈴舞」を奉納する他、御旅所の旧予子林小学校グラウンドでも舞を披露しています。

年々子供の数が減り、舞手の確保が課題ですが、地域や保護者の協力のもと、今後は幼稚園児の加入も検討しています。



内子支店推薦	おおくほししまいほぞんかい 大久保獅子舞保存会	設 立	1933 (S8)
	いのうえ ちゆうこう 会長 井上 忠孝 氏	会員数	15 名

大久保獅子舞保存会様は、喜多郡内子町大瀬地区に伝わる獅子舞を保存継承されています。

1933 年、地元の方が獅子 2 頭の用具一式を^{とほしがもり} 焔 森三島神社に寄進したことをきっかけに保存会が設立されました。踊りは内子町立川地区に習い、毎年 10 月 15 日、大瀬地区の大祭で焔森三島神社に奉納している他、御旅所の星中神社、大瀬小学校でも舞を披露しています。

筋立ては、農作業を終えた老夫婦が仲良く酒を酌み交わしているところに、愛嬌者の猿や意地悪な狐が現れ、老夫婦にいたづらを始める。腹を立てたお爺さんが鉄砲で追い払おうとすると、その音に驚き獅子が暴れ出し、神童が現れて獅子をなだめる・・・といった筋立てで、全て通すと 30 分程度を要し、地元では「庭獅子」と呼ばれ親しまれてきました。

「内子座伝統芸能まつり」への出場や、2019 年には、内子町と姉妹都市の沖縄県宜野座村文化祭でも披露し、好評を博しています。



卯之町支店 (高山支店) 推薦	たかやま か も じんじょうらやす まいほぞんかい 高山賀茂神社浦安の舞保存会	設立	2004(H16).9
	やまもと しゅうへい 会長 山本 周平 氏	会員数	17名

高山賀茂神社浦安の舞保存会様は、西予市明浜町高山の賀茂神社の秋大祭で奉納される浦安の舞を保存継承されています。

浦安の舞は、1940年から全国の神社で舞われるようになった神前神楽で、高山では1942年から始まり、「巫女の舞」の通称で親しまれてきました。

平成初期には小・中学生による2組編成となり、上級生が下級生を教えて伝えていましたが、次第に踊りの形が崩れていったため、2004年に保存会が結成され、以来、大人が指導しています。

コロナ禍で3年間祭りが中止となり、その間に指導者の交代や、祭り未経験の児童が増えたため、久々に再開した昨年の練習は、教える方も習う方も大変厳しい状況でしたが、本番では見事な舞を披露し、地域住民に大変喜ばれました。

今後は正しい振付けを動画で残す等、工夫しながら活動していきます。

